



2019年ワールドユースデー パナマ大会に 当教会の若手信徒を派遣します！

聖イグナチオ教会の若手信徒の皆さまへ

2019年1月にパナマで開かれるワールドユースデーに、私たち聖イグナチオ教会を代表して参加する若手信徒を募集します。旅行費用の自己負担は3万円のみ。残りの費用は教会信徒みんなで支援をします。

公式日本巡礼団に参加して世界中の青年と交流し、教皇フランシスコ様にもお会いできるまたとないチャンス。詳しい旅程は添付のチラシ（「2019年ワールドユースデー パナマ大会 公式日本巡礼団」巡礼のご案内）をご参照ください。募集要項は以下の通りです。熱意にあふれる若手信徒の皆さまの応募を心よりお待ちしております。

聖イグナチオ教会ワールドユースデー2019 パナマ大会派遣準備委員会

募 集 要 項

- ・募集締め切り：2018年6月23日（土）
- ・募集人数：5名
- ・参加資格（大会参加時点）：当教会に所属し、WYD/AYDに派遣されたことのない18歳から35歳の信徒（高校生不可）。国籍不問（外国の教会に籍がある方は要相談）。
- ・応募方法：申込書に必要事項を記入の上、課題レポートと共に封筒に入れ、教会事務室に提出してください。封筒の表には「ワールドユースデー申し込み」と朱書きしてください。
- ・選考方法：課題レポートの審査と面接により選考いたします。
- ・渡航スケジュール：2019年1月16日（水）～1月31日（木）

◆課題レポート◆

以下のテーマでA4用紙2枚程度にプリントアウト。日本語、英語以外の言語の場合は、日本語訳とともに提出してください。

【課題テーマ】：自分自身の信仰の歩みについて

- ※第一次選考合格者には7月1日（日）までに連絡いたします。第二次選考の面接は7月7日（土）、8日（日）に行われます。
- ※派遣が決定した場合、教区主催の準備会、振り返り合宿、当教会での報告会、及び献金活動に参加していただきます。準備会の日程等は後日連絡いたします。
- ※派遣が決定した場合、派遣祝福式を行う出発直前の主日ミサ（1月6日または13日）に与っていただきます（原則）。
- ※派遣が決定した場合、旅行会社が定める旅行代金の内、3万円は自己負担になります。差額は教会信徒の献金により賄います。旅行代金以外（VISA、パスポート申請料、予防接種費用、お土産代等）の出費は自己負担です。

.....申し込み書.....

（必要事項を記入の上、切り取って、課題レポートとともに提出してください）

ふりがな

- ・氏名 _____（男・女） ・生年月日／西暦 _____ 年 月 日
- ・住所 〒 _____
- ・電話番号 _____
- ・メールアドレス _____
- ・教会で行っている活動 _____

※個人情報ワールドユースデー派遣準備のみに使用させていただきます。

お問い合わせ：st.ignatius.haken@gmail.com

聖イグナチオ教会ワールドユースデー2019 パナマ大会派遣準備委員会

2019年ワールドユースデーパナマ大会 公式日本巡礼団

日程 2019年1月16日(水)～1月31日(木) 16日間



札幌司教 ベルナルド 勝谷 太治

2019年ワールドユースデーは「わたしは主のはしためです。お言葉どおり、この身に成りますように。」(ルカ1・38)というテーマをかかえてパナマで開催されます。世界各地が分裂や分断の危機にさらされる中、このテーマのもと、私たちを通して神の業が実現しますようにとの祈りをもって世界中から青年たちが集まります。

日本の青年にとっては、教皇様のもと全世界の青年と祈りと交わりをもつこの集いは、魂を揺さぶられる希少な「教会体験」となるでしょう。かつて、この集まりに参加した青年たちの多くが、人生観を変えさせられる豊かな体験を分かち合ってくれています。次はこのポスターを観ているあなたがこの体験を分かち合う番です。

今回は、現地までの移動に日数を要するため、参加コースは分けずに、公式巡礼団全員が一つのグループとして参加します。一緒に旅を分かち合しましょう。



ワールドユースデー(WYD)とは

ワールドユースデー(WYD)は、国連が1985年を「国際青年年」と定めたことを受け、前年1984年「あがないの特別聖年」の閉会ミサで、教皇ヨハネ・パウロ2世が、青年たちにローマへ集うように呼びかけたことに始まります。その後、毎年「受難の主日(枝の主日)」が「世界青年の日」と定められ、2～3年ごとに世界各地でWYDの世界大会が開催されるようになりました。

「世界青年の日」が受難の主日に設定されているように、この大会は世界中の若者がひとつになり、教会の本質であるキリストの受難と復活の神秘を味わうことと深く結びついています。ひとつの信仰を持つ青年たちが世界中から集い、出会いを喜ぶ祭典としての要素だけではなく、回心に始まり、キリストの受難と復活の神秘を祝う巡礼の旅でもあるのです。

また教会と社会にとってWYDは、若者に目を向け、将来を担う若者に信頼と希望を置くことの大切さを確認するきっかけになるのです。

開催概要

大会テーマ:「わたしは主のはしためです。お言葉どおり、この身に成りますように。」(ルカ1・38)

本大会開催期間: 2019年1月22日(火)～27日(日)

公式日本巡礼団団長: 勝谷太治司教(札幌教区)

開催地: パナマ共和国



過去の開催地

- 1985年 ローマ(イタリア)
- 1987年 ブエノスアイレス(アルゼンチン)
- 1989年 サンチャゴ・デ・コンポステッラ(スペイン)
- 1991年 チェンストホーヴァ(ポーランド)
- 1993年 デンバー(アメリカ)
- 1995年 マニラ(フィリピン)
- 1997年 パリ(フランス)
- 2000年 ローマ(イタリア)
- 2002年 トロント(カナダ)
- 2005年 ケルン(ドイツ)
- 2008年 シドニー(オーストラリア)
- 2011年 マドリード(スペイン)
- 2013年 リオデジャネイロ(ブラジル)
- 2016年 クラクフ(ポーランド)

巡礼団行動予定

日数	日にち		宿泊地(予定)
1	1月16日(水)	羽田空港にて結団式、出発→(カナダ・トロント着)	トロント泊
2	1月17日(木)	(トロント発)→パナマシティ着→チトレ教区	チトレ泊
3	1月18日(金)	教区での日々(チトレ教区)	チトレ泊
4	1月19日(土)	教区での日々(チトレ教区)	チトレ泊
5	1月20日(日)	教区での日々(チトレ教区)	チトレ泊
6	1月21日(月)	本大会へ向けて、パナマシティへ移動	パナマシティ泊
7	1月22日(火)	本大会・開会ミサ	パナマシティ泊
8	1月23日(水)	カテケージス、フェスティバル	パナマシティ泊
9	1月24日(木)	カテケージス、教皇歓迎式典	パナマシティ泊
10	1月25日(金)	カテケージス、フェスティバル	パナマシティ泊
11	1月26日(土)	徹夜祭会場への徒歩巡礼、十字架の道行	パナマシティ泊
12	1月27日(日)	閉会ミサ、分かち合い	パナマシティ泊
13	1月28日(月)	分かち合い	パナマシティ泊
14	1月29日(火)	パナマシティ発→(カナダ・トロント着)	トロント泊
15	1月30日(水)	(トロント発)→羽田空港へ	機中泊
16	1月31日(木)	羽田空港着、解団式、解散	

【発着地】 羽田空港

【日本発着時利用予定航空会社】 エアカナダ

大会登録費用および渡航費用

お一人様あたり(燃油サーチャージ・現地出入国税等を含む) 280,000円

登録申請について

2019年ワールドユースデーパナマ大会 公式日本巡礼団事務局のウェブサイト

URL <https://www.cbcj.catholic.jp/category/information/holyyear/wyd2019/>

の「登録申請開始」のお知らせから「登録申請書」をダウンロードし、記載をよくお読みの上、必要事項を記入して、公式日本巡礼団事務局へ、E-mail又はFAXでお送りください。

【募集人数】50人

【参加資格】大会参加時年齢 18歳～35歳 (国籍不問)

【登録期間】2018年6月1日(金)～7月10日(火)

※期間内でも、定員に達した場合は募集を終了させていただくことがあります。

【登録申請書提出・大会に関する問合せ先】

2019年ワールドユースデーパナマ大会 公式日本巡礼団事務局

E-mail: wyd@cbcj.catholic.jp TEL: 03(5632)4480 FAX: 03(5632)4465

※旅行条件の詳細は、登録締切後に旅行会社からお送りする案内書でご確認ください。

【渡航に関する問合せ先】

株式会社阪急交通社 東京巡礼センター 担当:石井・大月・柳田 TEL:03(6632)7275 FAX:03(6745)7371

注意事項

●旅程の途中参加、部分参加はできません。(日本巡礼団に参加しない場合でも、日本巡礼団で行うカテケージスには参加できます。)●慢性疾患をお持ちの方、現在健康を損なわれている方、妊娠中の方、補助犬使用者の方、障害をお持ちの方などで特別の配慮を必要とする方は、ご登録時にお知らせください。(病気や必要な介助者の不在等で、巡礼に耐えられないと認められるときは、参加をお断りする場合もございます。お申出がない場合の巡礼中の責任は負いかねます。あらかじめご了承ください。